学校名	小平市立花小金井小学校	実施年月日	平成16年11月30日	
指導者	石井 みどり 竹内 智	授業コード	J-2	
学年	5年生	教科	算数	
単元名	平行四辺形と三角形の面積			
単元の目標	・平行四辺形や三角形の面積を求めるときに、既習の内容を進んで用いようとする. (関心・意欲・態度) ・既習の面積の求め方をもとにして、平行四辺形や三角形なども面積の求め方を工夫して考える(数学的考え方) ・平行四辺形、三角形などの面積を求めることができる。(表現・処理) ・平行四辺形、三角形などの面積の求め方を理解する。(知識・理解)			
単元の指導計画	*少人数授業(1クラス2展開)で、順序選択学習(平行四辺形コース・三角形コース)を行う。 【平行四辺形コース】 第1次 平行四辺形の面積の求め方を考え、その公式を理解する。 三角形の面積の求め方を考え、その公式を理解する。 第2次 三角形の面積の求め方を考え、その公式を理解する 平行四辺形の面積の求め方を考え、その公式を理解する。 第3次 ひし形・台形などの図形について、面積の求め方を考える。			
本時のねらい	【平行四辺形コース】・平行四辺形の面積の求め方を考え、その公式を理解する。 い 【三角形コース】 ・三角形の面積の求め方を考える。			

本時の学習活動の展開

ナーサク	トログチョル 即の 展開				
	平行四辺形コース	三角形コース			
導 入	【1】平行四辺形を提示し、課題を知らせる。	【1】三角形を提示し、課題を知らせる。			
展開	【2】課題を解決させる。 * わからない子にはデジタルコンテンツを用いて支援する。 【3】それぞれの解法を発表させる。 例)①	 【2】課題を解決させる。 * わからない子にはデジタルコンテンツを用いて支援する。 【3】それぞれの解法を発表させる。 例)① ます目を数える。 ②			
	* デジタルコンテンツを用いてそれぞれの解決 方法を提示する。 * それぞれの解法の工夫している点や共通点を 確認していく。	方法を提示する。			
まとめ	【4】平行四辺形の面積を求めるために必要な 長さを確認する。「底辺」「高さ」という 用語を知らせ、公式にまとめる。 ・授業感想を書かせる。	【4】授業感想を書かせる。			

大日本図書の図形ソフトを使用する。これは、平行四辺形や三角形の面積の求め方を 画面上で操作し表示できるものである。

デジタルコン テンツの利用

今回は、平行四辺形や三角形の面積を求める学習において順序選択学習を取り入れた 計画と利用主 授業である。本時では、それぞれのコースに対応したコンテンツを支援の場面やまとめ の段階で活用する。子どもの考えを画面上で操作しわかりやすく提示することによって、 未習の図形の面積の求め方をより深く理解させていきたい。

(備考1) 枠の大きさを変更しても構いません。